

■第一中学校区 A-2 【理想の暮らしとありたい姿】

第1回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

施設

つながり・コミュニティ

高齢者への支援

居場所づくり

地域

交通

【フレッシュマン世代】
・緑の中ポーっとしたい
・あたりちらしBOX
(防音BOXの中で自由に発散できる)

水あそびができる公園

公式のスポーツ大会ができる施設。市街の人に大勢来てもらいたい

雨天時でも子どもをのびのびと遊ばせることができる施設がある

八王子市からスポーツマンが出てもらいたい

ボールが投げられないなど制限がある

スポーツ施設を増やす

出張所を中学校区の数ほしい

異学年で共通の趣味で交流の場がある

浅川で川あそびをするために整備してほしい(BBQ場や駐車場などみんな秋川に行ってしまう...)

会員登録制のコミュニティがある

便利ツールを使ったコミュニケーション

企業などの専門的な方々の力を借りる

高齢者のコミュニティの場がある

【1人暮らしの高齢者】淋しいと感じないで生活できる環境

住民同士の助け合い

みんなが情報発信する

デイサービスも使えない状況下でのコミュニケーションが必要

【フレッシュマン世代】職業体験できる場がある

人間らしいつながり助け合い

地域にたくさん顔見知りがいること

【シニア世代】得意を活かした交流の場がある

【大学生】健康セルフケアについて学べる場所がある

地域のまとまり(あいさつ、コミュニケーション)

【シニア世代】自分の'強み'を提供できる場がある

若い人が仕事に出ているので高齢者と若年者のつながりが薄い

高齢者向けコミュニティセンター
*常時プログラムがあり、好きな時に行き好きな時に帰る。食事もできる

アナログの高齢者と情報がとれる若い世代が安心して繋がる街コミュニティの場は学校の敷地につくる

声を出しあう
かけあう

あいさつしあえる

【働くすべての人】休日にホッとできる場所がいくつかある

小学校の校庭を17時まで開放(冬は16時)公園より安全だと思う

コロナ禍で家にいることが多い

学校での子ども食堂(春・夏・冬の長期休みを利用して)

気軽に学べる講座やワークショップがある

地域活動

近所で季節の小さなイベントがある

つながりやネットワークが安心につながる

災害時コミュニティがあるといい

子どもと自然のふれあい

地域で行われている活動(サークルや習い事)の共有

災害

自然が豊かで災害の少ない街

電動自転車をあちこちで借りることができる

目的地までの乗合タクシーがたくさんある

道路や整備車いす、ベビーカーも使いやすいように

商業施設

低価格のオーガニックスーパー

合成化学物質を使わない環境がある

安心安全な水と食物が手に入る

【中学生】いろいろな職種で職業体験ができる(より幅広く、自分で探して希望できる)

地域を越えて

【子育て中のパパ・ママ】助けが必要な時にいつでも助けてくれる人がいる

子どもたちの遊ぶ声が聞こえる街

考えて遊ぶことができる環境

【子育て世代】【シニア世代】受けたいサービス提供できるサービスのマッチングの場がある

季節の物を採る
春→山菜、竹の子
秋→くり、柿、茸

【子育てママ】必要な時にすぐに安心して預けられる場所がある

【子ども(2才~小学生)】時々水がふき出す公園!ワクワクする・どろんこスペース!どろどろそして温水シャワー大事

制限なく遊べる場(危険を学んだ上)

【子ども】学びたい教科を学びたい時にできる環境がある(タブレット講習、補習等)塾以外の教えてくれる場所

無料の子ども塾を市民センターとかに作る(九九がわからないとか)

待機児童ゼロ学童の学年拡充

学童のようなどころに単日で安心して子どもを預けることができる

子供達への支援

見守り

時代の流れに柔軟に対応して便利グッズも活用(ドローンで見守りなど)

学校のあり方

学校のあり方
余裕のない親と子ども

情報

高齢者や情報弱者が無料で聞ける場所を学校につくる

サービスエリア、道の駅を生かす→たけのこほりなど体験につながる

伝統技術を学べる場

町会活動の簡素化(若手不足)便利ツールの活用

市の制度

【免許証返納後のシニア】移動手段や配達サービスを確保できる

ゴミ対策

プラゴミの削減もしくは収集日を週2日に分別モデル手本!

健康

サービス

食品添加物を使わない手作りの配食サービス

健康セルフケアのための学びや場所がある

1人ぐらしの大学生などに食材の提供

【疲れた人】低額でアロマ、マッサージなどでいやしてもらえる場所がある

低額の受けたいサービス提供できるサービスのシステムがある

【子ども】放課後や土日学校を遊び場として自由に利用できる

【子ども】自由に遊べる安心安全な遊び場がある

【子ども】見守りの方々が多くいる中で通学できる

【子ども】1人でも安心して出歩くことができる

キーワード

声を出し合いつながる地域

○日ごろから住民同士が声を掛け合うコミュニティ、つながりを通じて必要な情報が迅速に伝わり安心できる:災害情報、地域情報など

○高齢者、子育て中の親世代、子ども、働く世代・若者、外国人など、それぞれが持っている「困りごと」と「得意なこと・提供できること」をつなげて、互いに支えあう